



Since
1965

Creativity
and
Curiosity

福井高専

青武台だより

令和2年
8月31日発行

NO.222

独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校
National Institute of Technology(KOSEN),Fukui College



CONTENTS

P2 ▶ 新年度を迎えて

P5 ▶ 学級担任の言葉

P6 ▶ 専攻主任の言葉

P7 ▶ 中学校だより

P8 ▶ 学校通信

P10 ▶ 令和2年度行事予定表

Special Interview

～新年度を迎えて～



入学おめでとう

校長 田村 隆弘

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本年度、新一年生200名、マレーシアからの留学生1名、モンゴルからの留学生3名、ならびに専攻科生29名のあわせて233名の学生が入学されますことを、心より歓迎いたします。本校に入学したことを誇りに持つと共に、橋本左内曰く「去稚心」、しっかりと自立するよう励んでください。

さて、本校は、基本理念を「優れた実践力と豊かな人間性、創造性を備え、社会の多様な発展に寄与できる技術者を育成する」こととして、養成すべき人材像を人間性、専門性、国際性、創造性の4つのキーワードで示し、皆さんが技術者として自立することをサポートします。皆さんが自立するということは、単に知識を得るということではなく、その知識を技術と合わせることで、実践できる人になるということです。ぜひ、各人が選ばれた専門分野において、今の時代に起こっている問題の解決や、これからの時代を豊かに創造する力をここで身につけてください。

現在、人類は新型コロナウイルスによって地球規模で危機を迎えています。しかし、地球上で起きている環境、エネルギー、資源、人口、食料、宗教、そして、格差社会といった問題の多くは、実は人類が豊かな社会を作ろうとした結果生じているものです。ご存知かと思いますが、皆さんとほぼ同年代のスウェーデンの高校生グレッタ・トゥーンベリさんが気候変動を人類の危機として、今すぐに対応するように国連で訴えたことは、世界中で大きな共感を呼びました。彼女の訴えは、簡単に解決できる問題ではありませんが、人々に環境に配慮した生活を意識

させる、自然環境をより良くしようという方向に向かわせる大きなきっかけになっています。なぜ、彼女の言葉にそのような説得力があるのか。それは、彼女の発言が、科学的根拠に基づいているからです。彼女は、様々な方法で環境について学び、そして、それらを確認するために、研究者たちのところへ足を運び、確固たる根拠を得た上で、地球温暖化は、これまでの人類の身勝手な開発や生活が原因であり、地球を危機的状況に追い込んでいると大人たちに訴えたのです。本校にもたくさんの優秀な先生、研究者がいますので、ぜひ、研究室のドアを叩いていろんな相談をして下さい。きっと、専門的な話題について分かり易くお話し頂けると思います。

高専教育には、5年間の一貫教育で実践的な人材を育成するという命題が与えられていますが、早期実践教育、研究開発を基盤とした教育の効果は、これまでの高専教育の実績が証明してくれています。しかし、知識や技術の習得に重きを置いた実践的な教育だけでは、ともすると視野を狭くしてしまう可能性があり、人類の利便性を向上させたり、暮らしを豊かにしたりすることが実は環境を破壊する技術開発であったというようなことが起きてしまいます。科学技術者を目指すからこそ、理性や感性を育む全人教育を大切にしなければいけないということです。信頼されるエンジニアになるには、授業での知識や技術だけではなく、チームワーク、コミュニケーション能力、豊かな感性、そして、平常心といった素養が必要になってきます。これらは部活やコンテストなどへの挑戦によって養うこともできますが、日常生活でも心掛けることが大切です。

ぜひ、大いなる夢を持って、これから始まる研鑽の日々を乗り越えて下さい。

皆さんの高専生活が充実したものとなりますよう心より祈念します。

Special Interview

～新年度を迎えて～



教務主事 藤田 克志



学生主事 中谷 実伸

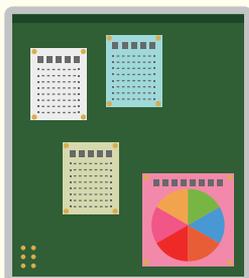


寮務主事 原口 治

瀬古さんは、自分で闘い、自分で敗れた。そうでなければかわいそうですね。

沢木耕太郎の「普通の一曰」は実業団の監督になったばかりの瀬古利彦の日常とそれまでのマラソンランナーとしての軌跡を追いかけている作品です。瀬古はフルマラソンを15回走って、10回優勝して、学生の頃から「予言者風」のコーチである中村清という人に指導を受けていました。沢木は中村コーチの存在があるためか「瀬古の強さは自立したスポーツマンとしてのものではないのではあるまいか」と感じていたようです。1984年ロス五輪のレース直後（瀬古はこのレース14位）、中村コーチが「大事な時に監督が大病をしてはいけません」という「瀬古を庇っての発言」を聞いて、沢木は、それはむしろ「瀬古を貶めることになる」と感じ、表題のこぼれ話を中村に話しかけた、というのです。

「自立」ということを考えるとき、わたしはこの話から学ぶべきことが多いと思っています。学生が本校を卒業する、ということは、学生として（人間として）自立しているため「卒業」するのです。学年によって、個人個人で「自立」の内容は変わってくると思いますが、いずれにしても「自分で闘う」ことが必要です。きみは、学生として少しずつ「自立」することができるでしょうか。



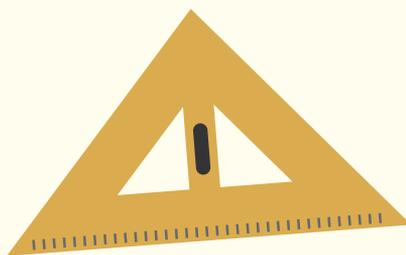
新年度を迎えて

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。不断の努力が実を結び、本校に入学されたことに祝意を表します。新しい環境に、喜びだけでなく戸惑いもあるかと思います。できるだけ早く慣れてほしいと願うと同時に、その新鮮な緊張感を感じただけ忘れずにいてほしいとも願います。「初心忘るべからず」は、能の大成者である世阿弥の遺した言葉だそうです。そんな昔から、人は初心を忘れやすいということです。

高専での学校生活において、皆さんは難易度の高い学業に動むこととなります。それ以外にも、多様な課外活動、体育祭等の各種行事が皆さんを待ち構えています。ぜひ積極的に参加して、高専生活を楽しんでください。

時には失敗することもあるかと思いますが、人間である以上、失敗はどうしてもついてくるものです。もし失敗したとしても、そこから立ち上がる術を考えてください。その経験が必ず皆さんを成長させます。人は、いかに成功したかという点だけではなく、いかに失敗を克服したかという点でも評価されるべきではないかと、私は考えています。

本校での皆さんの学校生活が、充実したものであることを期待しています。



福井高専の未来を共に創ろう —『青武寮』からのメッセージ—

令和2年度福井高専新入学生の皆さん、本校への入学おめでとう。学寮『青武寮』も、皆さんを心から歓迎します。今年は新型コロナウイルス感染症拡大により、今までになく慌ただしい、そして落ち着かない中で、不安な新入生も多いのでは、と察します。先を見通せない、困難と言うべき緊急状況下、現状をできる限りの確に把握し、その対応に優先度をつけ、一つ一つ迅速に処理することが特に求められているように私は思います。

学寮は高専の大きな特色の一つです。本校の学寮は通称『青武寮』と呼ばれ、自宅からの通学距離が遠く、学習意欲の高い200人余りの寮生が共同生活を送っています。アジア各国からの留学生も在寮しています。青武寮に在寮する学生は、「寮生」とも呼ばれています。通学生の皆さんも、ぜひ『青武寮』の存在を知って下さい。

新型コロナウイルスですが、青武寮もその影響を受け、予定行事の中止等を余儀なくされています。新入寮生の皆さんは、少々落ち着かない寮生活のスタートになるかもしれませんが、青武寮の大黒柱である寮生会を中心に、先輩寮生が力強く皆さんの寮生活を援助します。また、本校卒業生を含む教職員が協働体制の下、宿日直等の学寮業務に従事していますので安心して下さい。

末筆ではございますが、保護者の皆様にも、お子様の本校ご入学を心よりお祝い申し上げます。青武寮に格別のお力を賜りますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。*福井高専『青武寮』HP：
<https://www.seiburyo.org/>

～新年度を迎えて～



専攻科長 佐藤 匡

「倍音」

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

さて、写真の背景は福井高专にある無響室という実験室で、音の反響を殆ど無視できるほど小さくした部屋です。無響室は、最初は学術的目的での利用が主でしたが、現在では産業界でも広く利用されています。ギターを持ち込んで弾いてみたことがあるのですが、響きのない直接音は、普段聞く音とは明らかに異なるものでした。

ギターの12フレットに軽く触れ、弦を弾くと同時に抑えていた指を離すと、弦を普通に弾いたときの1オクターブ上の音になります。これをハーモニクス奏法といいます。ハーモニクスの正体は倍音です。12フレットのハーモニクスは2倍音になります。楽器の音は基本周波数成分(基音)に、種々の倍音成分が加わることで特色ある「音色」になっています。倍音成分の違いが楽器の個性を決めているのです。

新入生の皆さんは今後、自分の基音を大切にしながら、そこに様々な倍音を加え成長されることでしょう。確とした基礎に豊かな応用を継わせ、社会から渴望される人財として皆さんが巣立つ日を楽しみにしています。



図書館長 森 貞

「学習の場」そして「憩いの場」
としての図書館

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。今年度は、新型コロナ禍のため、例年、年度初めに開催しているクラス単位の図書館オリエンテーションが実施できず、図書館長として、残念な気持ちでいっぱいです。

皆さんは、「図書館」と聞いてどういうイメージを持ちますか？本を借りたり、閲覧席で本を読んだりする場所だと思える人が大半だと思います。

本校図書館では、こうした役割を果たす他に、パソコンコーナーで、インターネット検索による調べものをしたり、アクティビティルームでグループ学習をしたり、メディアコーナーでDVD・CD・LDを視聴したりすることができます。つまり、「学習の場」であると同時に「憩いの場」でもあります。現在は、「図書貸出し・返却」のみが行われていますが、全面開館の暁には、堅苦しい場所だと考えずに、気軽に立ち寄ってくださることを期待しています。

ところで、図書館では、入試・広報委員会との共同企画として、今年度より、『新入生に読んでほしい図書』を新入生の皆さんに推薦することになりました(推薦図書は本校図書館のホームページにて紹介しています)。いずれも本校教員が、新入生の皆さんに是非読んでほしいと自信を持って推薦された本です。図書館にもありますので、是非一度手に取って読んでみてください。



学生相談室長 長谷川 智晴

コロナ禍の
下半期をむかえて

一年生の皆さん。半年遅くなりましたが、ご入学おめでとうございます。そして、半年にわたる自宅学習、遠隔授業、ほんとうによく耐えてくれました。ありがとうございます。

さて、いよいよ通学を再開して新生活が始まります。不安よりも期待の方が大きいかもしれません。

皆さんは、10代後半の5年間をこの学校で過ごすことになります。それは人間が成長していく上で、とても大切な5年間です。この半年を乗り切った皆さんですから、充実した学校生活を送ってほしいものと確信しています。

学校生活の中で、皆さんはいろいろな問題にぶつかるかもしれません。学業の問題。友人関係の問題。家庭の問題。SNSのトラブル。体や心の悩み等々。問題は様々でしょう。自力で解決できるものもあれば、自分ではどうしようもないものもあるかもしれません。本当に困ったときには、保護者、教員など周りの大人達にSOSを発してください。とにかく誰かに助けを求めてください。必ず助けになってくれる人がいます。

そんなSOSを発する先の選択肢の1つとして、学生相談室や保健室を加えておいてください。学生相談室と保健室は福利厚生棟2階にあります。学生相談室には専門のカウンセラーや相談室員がいます。お話の内容については原則として秘密を守ります。電話やメールでの相談も受け付けています。ホームページなどを見てください。

Special Interview

～学級担任の言葉～



F1クラス担任 岡本 拓夫



F2クラス担任 佐藤 勇一



F3クラス担任 青木 宏樹

「春よ～」

(15の)春をクリアーし、本校に入学された諸君、入学おめでとう！保護者の方のご苦労と安堵感が、浮かんでまいります。でも、入学式は、次のステップへのスイッチが入る時でもあります。Onとoffの、onの瞬間になります。いかに本校の環境を利用するか、君達の腕しだいです。本校は、君達の腕の重さに充分耐えられる機能を持って、君達を迎えています。夢も持ち、夢を追いかけてみましょう(小生も地震ナマズを追いかけています)。そのためは、上杉鷹山の「為せば成る、為さねば成らぬ、何事も、成らぬは人の、為さぬなりけり」を肝に銘じ、学生生活を送って下さい。F1の学生達と、小生も、手習いしようと思っています。Let's begin!

実行力をともなった志

ご入学おめでとうございます。皆さんは様々な目標をもって入学したと思います。どうか、初心を忘れずにいてください。目標が明確であれば、その観点から物事が見えるようになり、高専在籍中、あるいは、卒業後に取り組むべき課題が見えます。目標を達成しようと、あらゆる知を生かそうとするため、自分勝手に決めていた要不要の視野の狭い偏見を脱して、自然とさまざまな知や教養が身につけてきます。目標を見失わなければ、困難や不確かさに耐え、安易な方向に流されずに、一步一步解決を探ることができます。目標中心・課題中心に物事を見る人は、自己中心ではないため、他人を尊重することができます。そして、他人と付和雷同し軽率な行動をとることなく、自律して正しい行動をとることができます。どうか、初心を忘れずにいてください。初心とは実行力をともなった目標(志)です。目標や課題は皆さんの成長により変化することもあるでしょう。初心を忘れずにいるとは、忘却の海の方を眺めることではなく、前方の目標を見据え、課題と向き合い日々自己研鑽していくことです。課題と対峙するときには、積極的に教員の研究室のドアを叩いてください。私を含め教員は、皆さんの成長を支えるためにそこにはいます。

学級担任の言葉

新入生の皆さん、福井工業高等専門学校ご入学おめでとうございます。皆さんは希望に満ちて本校に入学されたと思います。将来、技術者を目指す人や研究者を目指す人等、各自それぞれ将来の展望を持っているでしょう。是非これからもそれを大切に持ち続けてください。もちろん、様々なことを学ぶことで将来目指すものが変わってもよいと思います。大切なことは常に目標を持ち続けることです。そして、目標を達成するために学びを豊かにしてください。

また、学生生活を送る中で、クラブ活動やボランティア等、様々なことを体験してください。視野を広めたり、思慮深く物事を考えられるようになったり、感性が豊かになると思います。そして、体験を通して得られたものが皆さんの将来に役立つことでしょう。

それでは皆さん、希望を持って学校生活を送ってください。



～学級担任の言葉～



F4クラス担任 伊勢 光

「少年の春」を過ごす
皆さんへ

平安後期に書かれた『狭衣物語』は次のように始まります。「少年の春は惜しめども留まらぬものなりければ、弥生の二十日余りにもなりぬ」。主人公の若々しい恋を語り出す冒頭として秀逸で、この物語は古くから『源氏物語』と並び称されてきました。

今、皆さんもこの主人公と同様、まさに「少年の春」のただ中にいると思います。ぼかぼかした陽気の中、まさに人生の「春」を迎えた喜びに浸っているかもしれません。まずはその喜びに十分浸ってください。「春」には「春」しか味わえないものがいっぱいあります。心を開いて、ぜひ全身で「春」の桜花を謳歌してほしいと思います。

ただ「春」は、特に「少年の春」はあっという間に過ぎていきます。瞬間に散っていく桜、次々とめくられていくカレンダー。重ね着なしではいられなかった日々は過去のものとなり、上着がいらぬ朝も増えていくでしょう。雨ばかりの季節も待っています。行く「春」を惜しみながら、少し、これからのことも考えておいてください。

皆さんの「物語」は始まったばかりです。春を味わい、夏を楽しむ……そんな豊かな「物語」になることを心から願っています。応援しています。



F5クラス担任 挽野 真一

新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。最初は何かと不安ばかりだと思いますが、担任として様々な不安を少しずつ緩和していきたいと思います。そのためのサポートは惜しみません。そして規則を守り、礼儀正しく明るいクラスにしていきたいと思います。

新入生の皆さんは、卒業に5年を要し、技術者育成に特化したある意味特殊な学校を選んだと思います。そんな皆さんにとってのゴールはなんですか？もちろん高専入学がゴールではありませんよね？少なからず、ものづくりに携わる職業に興味があり進路先として高専を選んだと思います。高専の教育を通して自らのゴールに向かって努力して下さい。

福井高専で学校生活を送る上で大切なことを3つほど上げてみます。第一は、心身ともに健康であるように、規則正しい生活を送る。生活リズムが崩れると、学業への影響が必ず出てしまいます。第二は、受け身ではなく自ら学ぶように勉強に取り組む。宿題がないから勉強をしないではなく、その日に学んだことの復習をする習慣をつけて下さい。第三は、学生同士の交流を大切に。様々なことを仲間と共に取り組み、課題解決をするようにして下さい。

学校生活では様々な悩みごとも出てくるとは思います。しかし、心配はいりません。この学校では、クラス担任の私だけではなく、親身になって皆さんをサポートしてくれる先生や仲間がたくさんいます。どんな些細なことでも良いです、是非とも気軽に声を掛けて下さい。

～専攻主任の言葉～



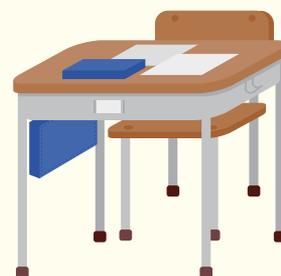
生産システム工学専攻主任 斉藤 徹

専攻科で自分の専門の
再確認を目指す

専攻科に新しく進学したみなさん、まずは入学おめでとうございます。令和2年はオリンピックイヤーに向けて…思っていました。実際は世界的にも慌ただしい状況となっています。しかし、こういう時にこそ広い視野で方策を考え、その対応案の中から適切な判断が求められています。

専攻科のカリキュラムは、まさに幅広い視野で解決策を考える能力が求められる内容です。科目の中には、学科や専攻の垣根を越えてグループを作り、問題解決のためのアイデアを考え実際に試作するといった演習もあります。こういった際には、自分の専門の視野で方策を提案することになりますが、他の専攻や学科のアイデアだと自分の気づかない新しい視点での対応案に触れることができると思います。その中で、改めてその方法の利点や欠点を整理するという体験は、まさに企業で求められる能力です。

この専攻科での学科の枠を越えた知識と体験を活かし、ものづくりの楽しさを実感する2年間を目指してください。



～専攻主任の言葉～



環境システム工学専攻主任 後反 克典

専攻科によるこそ

専攻科ご入学おめでとうございます。専攻科生として新たなスタートを踏み出したことと思います。

専攻科は今までと同じ施設・環境で継続して勉強や研究に励むことができる点で本科と類似しています。一方で、専攻科のカリキュラムに目を向けると、専門のほかに融合・複合に関連した科目が多くあることに気づきます。それらの科目では、自分の出身学科以外の人と共同で作業や議論を進めていくことになります。様々な人と連携しながら解決策を探ることは、社会に出てから必須になるので、是非積極的に取り組んで欲しいと思います。また、特別研究では、多くの教員の指導を受けながら、本科の卒業研究よりも時間をかけて深く課題を掘り下げられることが醍醐味といえます。授業の知識だけではなく、それをどう使うか、考えることを通じて自身の専門に改めて向き合ってみてください。

専攻科の2年間はとても短いですが、勉強、研究、その他の活動で有意義に過ごして下さい。そして、2年間を振り返ったときに、これをやった！これに力を入れた！と言えるようにして欲しいと思います。2年後に皆さんが思い思いの進路に大きく羽ばたくことを祈念しております。



～中学校だより～

中学校から

地域とともに成長する生徒を目指して

福井市社中学校

本校が位置する社地区では過密化解消のため、昭和58年に社西小学校が新設され、さらに至民中学校の学校規模適正化を図るために、昭和62年4月に市内21番目の公立中学校として開設されました。校区には県営運動公園をはじめ、みどり図書館など公共の体育・文化施設が集まっており、教育環境として恵まれています。住宅地としての増加傾向は落ち着きはじめましたが、西循環道路に面する商業地区は、今も発展を続け、かつての農村地区の面影は次第に失われてきています。校名は、古くは「矢代筋」あるいは「足羽社荘」と呼ばれていたこと、更には福井市合併以前に足羽郡社村の一部であったことにちなんでいます。

本校は、開校当初より地域社会との連携を重視した教育活動を展開し、ボランティア活動に積極的に取り組んできました。全ての部活動が、部活動単位で地域活動・地域行事にボランティアとして参加する「1部活動1ボランティア」を実施し、ほとんどの生徒がこの活動に参加しています。また、地域の公民館との連携、まちづくりワークショップに生徒が参加するなど、地域活性化に大きく寄与しています。校区内の「西部緑道」のイルミネーションは、生徒たちが総合的な学習の時間に、地域の調査に取り組み、西部緑道を多くの人が集まるような場所にしたいと考え、ワークショップで提案したことがきっかけとして実施されたもので、今では地域の恒例行事として定着しています。平成30年に開催された「福井しあわせ元気国体・大会」では、生徒会が中心となって「国体応援プロジェクト」に取り組み、参加者に向けた懸垂幕やカウントダウンボードの制作、会場工事の防護壁に柄を描くなど、地域から国体を盛り上げようと協力し、来県者に喜ばれました。

今後も生徒たちの「思いやりの心」を育みながら、地域社会との連携を密にし、保護者や地元から応援していただける学校を目指し、頑張っていきます。



Special Interview

～学校通信～

『青武寮通信2020』 一留学生との交流について

青武寮は、遠隔地居住の通学が困難な学生のための寮です。通学時間の大幅短縮により、学業や部活道などに時間を有効に使うことができるのに加え、寮生会による自治、寮内の規律を重んじた当番制度…など、早期から自立し、自己管理能力を身に付けることができるという大きな特徴があります。その他の特徴の1つに、留学生が共に生活しているということが挙げられるのではないのでしょうか？今回は、留学生との交流の様子をお伝えします。

本校では本科3年～5年の留学生(2019年度はバングラデシュ、マレーシア、モンゴルから9名)が日本人学生と共同生活をしています。ま

た、2019年度は5月～7月にタイから短期留学生3名を迎えました。毎年5月に実施される寮祭では、留学生の母国と料理の紹介をしてもらっていますが、留学生の手料理試食は寮生が楽しみにしている恒例行事です。また、短期留学生滞在中には、寮生会を中心に留学生全員との交流会を実施し、相互理解を深めています。

通学生には謎のエリア、青武寮。『青武寮通信』では、今後も青武寮の様子をお伝えしていきたいと思います。



～令和元年度第3回学生表彰受賞者一覧～

校長特別賞 5年間通して学業成績優秀者

学科・学年	氏名
機械工学科5年	真柄 尚弥
環境都市工学科5年	市橋 有咲
環境都市工学科5年	内藤 祐大

校長賞 4年間(4回)学業成績優秀者

学科・学年	氏名
機械工学科5年	川崎 彰大
機械工学科5年	山本 翼
電子情報工学科5年	向井 玲椰

奨励賞 1年間学業成績優秀者

学科・学年	氏名	学科・学年	氏名
電気電子工学科5年	竹内 海士	物質工学科5年	中島 和
電気電子工学科5年	袁輪 奈穂	物質工学科5年	橋本 若奈
電気電子工学科5年	山本 善貴	物質工学科5年	福嶋 佑太
電気電子工学科5年	TAN JI WEI	物質工学科5年	水島 美咲
電子情報工学科5年	河野 智弘	物質工学科5年	箕手 大高
電子情報工学科5年	土村 貫太	環境都市工学科5年	杉本 侑里花
電子情報工学科5年	兵田 憲信	環境都市工学科5年	山本 花凜



～学校通信～

部・同好会の紹介

部活動として体育部が20、文化部が5、同好会が17あり、幅広い分野で活発な活動が行われています。



体育部 陸上部

陸上競技と言っても走る、跳ぶ、投げるといった多くの種目があります。日頃は全国高専大会出場、自己記録の更新などを目標に練習しています。初心者も経験者も活躍しているので陸上競技をやりたいという人の入部お待ちしております。

指導教員 東章弘、山田 哲也、挽野 真一



体育部 卓球部

卓球部は技術向上はもちろんチームワークの向上を目指し日々ガチで練習に励んでいます。私達は卓球が好きで全国高専大会への出場を目標としています。やる気のある人はそんな私達に会いに、是非第2体育館に来てください!! 待っています!!

指導教員 山本 幸男、青山 義弘、大和 裕也



同好会 Structural Design研究会

全国高等専門学校デザインコンペティション構造デザイン部門での優勝を目指し日々ものづくりに励んでいます。昨年は、紙とボンドを使って50kgに耐える軽くて強い橋を造りました。物を作るのは楽しいですよ。一緒に物を造りませんか?

指導教員 樋口 直也



同好会 写真同好会

不定期に色々な場所に行って写真撮影をしています。部員は5年生が中心ですが、学年の垣根のない和気藹々とした同好会です。学年を問わず、新入部員を大募集しています。一緒に楽しく写真を撮りましょう!

指導教員 伊勢 光



同好会 アマチュア無線研究会

国家資格である無線免許を取得し、電話やモース通信、デジタル通信などいろいろな交信を楽しんでいます。また、コンテストや大会にも出場しています。興味がある人はJA9YDB(コールサイン)を検索してみてください。

指導教員 東章弘、斉藤 徹、波多 浩昭、川上 由紀



同好会 グラフ電卓研究会

今年度で初代の4人が卒業で抜けてしまいましたが、現2年生を代表とする新体制で日々研究をおこなっています。グラフアート・プログラミングなど幅広い活動をおこなっています。

指導教員 柳原 祐治、井之上 和代

その他の部・同好会一覧

体育部門

- ・男子バスケットボール
- ・女子バスケットボール
- ・ラグビー
- ・サッカー
- ・野球
- ・男子バレーボール
- ・女子バレーボール
- ・バドミントン
- ・テニス
- ・ソフトテニス
- ・軟式野球
- ・柔道
- ・剣道
- ・ハンドボール
- ・ソフトボール
- ・少林寺拳法
- ・水泳
- ・合気道

文化部門

- ・英語
- ・モダンミュージック
- ・吹奏楽
- ・囲碁・将棋
- ・ロボット

同好会

- ・天文
- ・茶道
- ・日本現代視覚文化
- ・サイエンスクラブ
- ・フットサル
- ・放送・メディア研究会
- ・ダンス
- ・音鍵研究会
- ・スポーツライミング
- ・珈琲
- ・空間デザイン研究会
- ・小型模擬人工衛星
- ・プログラミング研究会

令和2年度行事予定表 後期

10 月			11 月			12 月		
1	木	面接授業(復習)	1	日		1	火	
2	金	面接授業(復習)	2	月		2	水	後期中間学力確認週間
3	土	予備日	3	火	文化の日 火曜日の授業	3	木	後期中間学力確認週間
4	日		4	水		4	金	後期中間学力確認週間
5	月	面接授業(復習)	5	木		5	土	全国高専デザインコンペティション(仙台高専)
6	火	面接授業(復習)	6	金		6	日	全国高専デザインコンペティション(仙台高専)
7	水	面接授業(復習)	7	土		7	月	後期中間学力確認週間
8	木	面接授業(復習)	8	日	専攻科社会人特別選抜	8	火	後期中間学力確認週間
9	金	期末試験	9	月		9	水	後期中間学力確認週間 専攻科月曜日の授業
10	土		10	火		10	木	後期中間学力確認週間
11	日		11	水				専攻科休業、PROGテスト(仮)
12	月	期末試験	12	木	在学生保護者対象授業参観	11	金	後期中間学力確認週間
13	火	期末試験	13	金	在学生保護者対象授業参観			専攻科休業、PROGテスト(仮)
14	水	期末試験	14	土	保護者懇談会	12	土	
15	木	期末試験			東海北陸地区英語プレゼンテーションコンテスト	13	日	
16	金	学力強化期間	15	日	1年工業英検	14	月	
17	土		16	月		15	火	
18	日		17	火		16	水	Jointフォーラム2020(予定)
19	月	学力強化期間	18	水		17	木	
20	火	学力強化期間	19	木		18	金	
21	水	後期授業開始	20	金		19	土	
22	木	北陸技術交流テクノフェア	21	土		20	日	
23	金	北陸技術交流テクノフェア	22	日		21	月	
24	土	専攻科・大学・大学院合同説明会	23	月	勤労感謝の日 月曜日の授業	22	火	
25	日	全国高専ロボットコンテスト東海北陸地区大会	24	火		23	水	大掃除、HR
26	月		25	水		24	木	
27	火		26	木		25	金	
28	水	防災訓練	27	金		26	土	閉寮
29	木		28	土		27	日	
30	金		29	日	全国高専ロボットコンテスト全国大会	28	月	冬季休業(～1/8)
31	土		30	月		29	火	
						30	水	
						31	木	
1 月			2 月			3 月		
1	金	元日	1	月		1	月	試験返却・特別学習
2	土		2	火		2	火	試験返却・特別学習
3	日		3	水		3	水	本科5年卒研発表 特別学習
4	月		4	木		4	木	休業 5年卒業研究
5	火		5	金				5年HR 達成度評価シート記入
6	水		6	土		5	金	休業 キャリア教育セミナー(予定)
7	木		7	日		6	土	閉寮
8	金		8	月	専攻科2年期末試験 専攻科1年休業	7	日	
9	土		9	火	専攻科2年期末試験 専攻科1年休業	8	月	休業
10	日		10	水	本科休業(予備日)	9	火	休業
11	月	成人の日 閉寮	11	木	期末試験 専攻科2年試験返却	10	水	休業
12	火	授業再開	12	金	建国記念の日 予備日	11	木	休業
13	水		13	土	期末試験 専攻科2年試験返却	12	金	休業
14	木		14	日		13	土	
15	金		15	月	期末試験 専攻科2年休業	14	日	
16	土		16	火	期末試験 専攻科2年休業	15	月	休業
17	日		17	水	期末試験、試験終了後HR大掃除 専攻科2年休業	16	火	休業
18	月		18	木	試験返却・特別学習 専攻科2年休業	17	水	休業
19	火		19	金	休業(予備日)	18	木	卒業・修了式
20	水	校長表彰・校長講話	20	土		19	金	学年末休業(～3/31)
21	木		21	日	学力選抜検査日	20	土	春分の日
22	金		22	月	休業	21	日	
23	土		23	火	天皇誕生日	22	月	
24	日	推薦選抜検査日	24	水	試験返却・特別学習 専攻科2年休業	23	火	
25	月		25	木	試験返却・特別学習 専攻科2年休業	24	水	
26	火		26	金	試験返却・特別学習 専攻科2年休業	25	木	
27	水	放課後:専攻科特別研究II発表会	27	土		26	金	
28	木	短縮授業 放課後:専攻科特別研究I発表会	28	日		27	土	
29	金					28	日	
30	土	全国高専英語プレゼンテーションコンテスト				29	月	
31	日	全国高専英語プレゼンテーションコンテスト				30	火	
						31	水	

令和元年度 卒業・修了式



編集後記

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。今号は、校長先生をはじめとした多くの先生からの熱いメッセージや含蓄のある文章が載っています。ぜひ目を通して新たな学生生活に挑む気持ちを奮い立たせてください。また、文章は先生方の個性が表れていますので、先生との会話のきっかけになるかもしれません。それでは、今年度も青武台だよりをどうぞよろしくお願いいたします。(千徳)

青武台だより

独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校
発行日：令和2年8月31日

お問い合わせ

福井工業高等専門学校
〒916-8507 福井県鯖江市下司町
TEL:0778-62-1111